

QC サークルの導入と活性化

第1章 TQM 総合品質管理

- 1-1. QC と TQM の違い
- 1-2. 品質管理委員会
- 1-3. 品質管理と品質保証
- 1-4. プロセスの構造と機能
- 1-5. トイレの清掃
- 1-6. 新国立競技場事件

第2章 QC サークルの導入

- 2-1. 軍隊組織
- 2-2. 職場別小集団活動の導入
- 2-3. QCサークルの始まり
- 2-4. 日科技連のQCサークル
- 2-5. 自主的とした弊害
- 2-6. 目的を誤った事例
- 2-7. 小集団は何を改善するの？
- 2-8. 最初に行うべき活動
- 2-9. 活動板の設置
- 2-10. QC 改善の特徴＝小改善
- 2-11. 取り上げる特性の可視化

第3章 活動手順

- 3-1. テーマのタイプ
- 3-2. 教わるダメ QC ストーリー
- 3-3. QC ストーリーの歴史
- 3-4. 誤った理解(濱田金男氏)
- 3-5. CAPD(PDCA)サイクル
- 3-6. PDCA サイクルの歴史
- 3-7. PDCA の繰り返し
- 3-8. QC サークルの風景
- 3-9. CAPD の有効性
- 3-10. 4回繰り返した例
- 3-11. 現状の把握(C)

- 3-12. 疑わしい要因・対策(A)
- 3-13. 最もまずい要因列挙
- 3-14. 効果の確認

第4章 発表手順

- 4-1. サークルの紹介
- 4-2. 発表テーマ
- 4-3. 発表テーマの候補
- 4-4. 選定理由
- 4-5. 原因の推定、対策の立案
- 4-6. 効果の確認
- 4-7. 勉強になった点
- 4-8. サークル間の互選

第5章(1) 活動の事例

- 5-1. 優先テーマの現状
- 5-2. 1回目の CAPD
- 5-3. 2 回目の CAPD
- 5-4. 3 回目の CAPD

第5章(2) 発表の事例

- 5-5. 発表手順の概要、審査
- 5-6. サークルの紹介
- 5-7. 発表テーマ、選定理由
- 5-8. キズ不良の発生現場
- 5-9. 現状の把握
- 5-10. 原因推定、対策立案
- 5-11. 効果の確認
- 5-12. 勉強になった点

第6章 活性化

- 6-1. 活性化の出発点
- 6-2. 正しい活動を褒めよ
- 6-3. 簡単なテーマで CAPD

- 6-4. (誤) 一発勝負の QC ストーリー
- 6-5. 教わるダメ QC ストーリー
- 6-6. (誤) 活動テーマを1つ選定
- 6-7. 活動テーマは無数にある
- 6-8. (誤) 目標を設定させる
- 6-9. (誤) 全体の活動計画
- 6-10. (誤) 特性要因図に多数の要因
- 6-11. 要因と「疑わしい要因」
- 6-12. (誤) 見せかけの QC 手法
- 6-13. (誤) 金額効果を求める
- 6-14. 課長も一緒に解決
- 6-15. 相談窓口を設ける
- 6-16. 審査はサークル間の互選
- 6-17. 活性化十か条

第7章 重要な QC 手法

- 7-1. ①データの意味を明確化
- 7-2. ②要因の層別
- 7-3. データの可視化
- 7-4. ③直行配列表
- 7-5. 疑わしい要因と水準
- 7-6. 直交配列表:L8(2⁷)
- 7-7. 割り付け
- 7-8. 第2実験とは
- 7-9. 8回の実験が終了
- 7-10. 磨き粉 A のデータ処理
- 7-11. 水量 B のデータ処理
- 7-12. データ処理の完了
- 7-13. ジグの遊び量 E が原因
- 7-14. 全列に要因を割り付ける
(以上)